

家庭教育支援チーム 「すこやか倶楽部おおみや」

家庭教育支援チーム「すこやか倶楽部おおみや」は、平成20年度から、保護者同士の絆をつなぐことを目的に、子育てサロンや交流会などを行ってきました。

また、高校生のライフプランニングの支援につながるような取組も行い、幅広い世代に関わることで、地域のネットワークづくりを目指しています。

活動拠点を置く市町村

京丹後市：人口 54,484 人（令和元年 11 月末現在）

活動範囲

京丹後市大宮町内全域

活動開始年月

平成 20 年 4 月

構成員

6 人（元民生委員、消費生活指導員、社会教育委員、元保育所長、保育所職員）

活動形態

- 保護者への学びの場の提供
- 地域の居場所づくり
- 訪問型家庭教育支援
- その他（高校生と赤ちゃんの交流）

活動対象

- 乳幼児
 - 小学生（低学年）
 - 小学生（中学年）
 - 小学生（高学年）
 - 中学生
 - 高校生以上
- の子供を持つ保護者に対する活動を実施

活動の目的・趣旨

保護者同士のつながりや地域のつながりを大切にしながら、地域全体で子育てに寄り添い、見守っていく環境づくりを目指しています。



主な活動内容

子育て広場「すこやかROOM」



公民館を拠点として、乳幼児親子を対象にサロンを開いています。

大きいだるまさんがたくさんできて子ども楽しそうでした。サポーターさんがとてもフレンドリーで楽しかった。



子育て交流会



入学説明会で入学前の保護者を対象とした「親のための応援塾」ファシリテーターをしています。

普段交流できない方と話できて良かった。入学前に先輩の保護者の方と交流ができて安心して入学式を迎えられます。



高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業



子育て支援センターで高校生と赤ちゃん、保護者の交流を行っています。

赤ちゃんはずっしりと重くてびっくりしました。赤ちゃんの肌は柔らかくてすべすべしていて、じっと見つめてくれるしぐさがかわいく、とても愛おしく思いました。



活動の成果と今後の展望

【成果】

12年間の活動を通して、保護者が気軽に相談ができる身近な場所として効果が出てきています。乳幼児から保育所・小学校の保護者へのアプローチを継続的に行うことで保護者と地域のつながりができ、「つながっている」「見守られている」という安心感が生まれてきています。

【展望】

大規模学校での交流会がスムーズに開催できるように、子育てサポーターの増員に加え、幅広い地域の方々に、家庭教育支援への高い意識を持ってもらえるような事業の展開を目指しています。